

尾花沢地区 公民館だより

令和3年4月1日発行 ■ 尾花沢地区公民館 (Tel. 23-2016・Fax 24-0383)
〒999-4225 若葉町1丁目4番27号(サルナート内事務室) E-mail: oba_k@city.obanazawa.yamagata.jp

4月の予定

- 6日(火) 春の交通安全運動出発式
- 7日(水) 尾花沢小学校・尾花沢中学校入学式
- 12日(月) 尾花沢地区代表区長会
- 12日(月) 防犯協会尾花沢支部理事会

尾花沢地区の人口と世帯
(R2.3/1現在) (前月比)
男性:3,426人(-1)
女性:3,660人(-2)
合計:7,086人(-3)
世帯数:2,596世帯(+2)

尾花沢地区の人口と世帯
(R3.3/1現在) (前月比)
男性:3,355人(+4)
女性:3,567人(+0)
合計:6,922人(+4)
世帯数:2,579世帯(+8)

令和3年度 春の交通安全運動

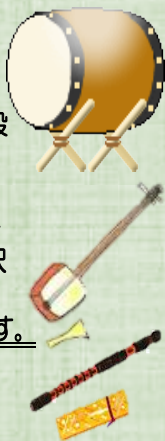
- 実施期間 4月6日(火)～4月15日(木)
- 4月10日(土)は、「交通事故死ゼロを目指す日」です。
- 交通安全「よく見て確認ゆとり行動」県民運動
～ ゆずり合い 笑顔とゆとりの 山形路 ～



令和3年度 参加者募集!

尾花沢まつりばやし教室

開催日時: 4月17日(土)～11月
午後7時30分～午後9時
場所: サルナート
対象: 小学4年生以上・中・高・一般
募集人員: 30名
参加費: 800円(保険料)
申込み: 申込み用紙に記入の上、会費を添えて4月9日(金)まで尾花沢地区公民館にお申込み下さい。
※申込み用紙は尾花沢地区公民館・悠美館にあります。



【問合せ】 Tel23-2016・Fax24-0383
(尾花沢地区公民館)

令和3年度 参加者募集!

伝統文化「いけばなこども教室」

- ※日 程: 5/8(土)・6/5(土)・7/3(土)・8/7(土)・9/4(土)
10/9(土)・10/30(土)文化祭出品・12/18(土)
全8回(1回目に開講式開催)
- ※時 間: 9:00～10:00
- ※場 所: 共同福祉施設・サルナート(文化祭)
- ※対 象: 年長児から小学6年生まで
- ※材 料 費: 1回 1,000円(花材費、ほか)
- ※持 ち 物: マスク・工作用はさみ・新聞紙・タオル・メモ帳
- ※申し込み先: 尾花沢地区公民館 ☎23-2016



各地区の町内会を紹介します!

私たちの町内会

No.12



禁町は一つ

「支えあう元気を禁町」づくりを進めて15年

禁町自治会 会長(禁町1区長) 鈴木 勲

- Q どんな地域(町内会)にしたいですか?
A 禁町は3つの町内会に分かれて3人の区長がおり、3町内で自治会を構成しております。平成18年4月29日に発生した大火を教訓に、「禁町は一つ」を旗印に、「お互い様を大切に支えあう禁町」「事件事故火災のない明るい禁町」更には、「一日と十五日は防犯と防火の日」と定め、組長と区長宅にのぼりを立て、各組長さんからは、各家庭の安否確認と防犯防火の呼び掛け運動をお願いしています。今後とも自治会を中心に安心安全な町内会に努めていきます。
- Q 町内活動で嬉しかった事は何ですか?
A 本地区は全小学生が通る所なので、全戸が「子ども110番」です。子どもの緊急時に備え、駆け込み宅として児童の登下校の安全に気を配り、あいさつ運動に参加して13年になります。子どもたちの元気で明るい声が嬉しいです。
- Q 町内会の困りごとは何ですか?
A 高齢化世帯が年々増加していることとです。特に冬期間の安心安全な暮らしに課題があります。
- Q 町内会でこれからしたいことは?
A 本地区は、松尾芭蕉で名高い養泉寺をはじめ、代官所跡地など、多くの名所旧跡があるため、5年前に老人クラブ活動として開設した「おもだか学級」を中心に、忘れ去られようとしている「おもてなしの心」や「地域に伝わる伝統食」「暮らしのしきたり」そのほか、「史跡保存と伝統文化等を伝え残す」活動を、今後更にみんなで進め、和やかな禁町づくりに邁進していきたいと思っております。

おたっしや教室

3月12日(金) 東光館を会場に、今年度最後となる『おたっしや教室⑤』が行われました。

令和2年度は、コロナ対策の為、参加者数を制限しての開催となりましたが、参加された14名の方は、「感染対策を講じてもらい参加させて頂き、とても楽しかった。」

「コロナ対策講座と言う事で、今までに無かった講座があり、とても勉強になった。」「月に一回、皆さんと会うことが私の元気の源なのでまた参加します！」などの感想が聞かれました。



■ 防犯協会尾花沢支部 ■

防犯ブザー贈呈

3月11日(木)に、防犯協会尾花沢支部 鈴木勲支部長が尾花沢小学校を訪れ、この春入学する新一年生60名分の『防犯ブザー』を校長先生に手渡しました。

防犯ブザーの贈呈は、子どもたちの安全を願い毎年実施しているものですが、防犯の一番は、地区の皆さんが見守る“地域の目”です。子どもたちの登下校時の見守りをよろしくお願い致します。



◎ 下記の日程で、令和3年度歴史講座Iを開催します。

- 参加料：無 料
- 定 員：30名
- 申込み：5月14日(金)まで (尾花沢地区公民館 23-2016)

昨年度参加の方も新規の方も、どうぞ参加下さい!

◎ また、歴史講座II「NHK大河ドラマ解説講座」は、来年1月27日(木)開催予定です。



おばけん
2021

歴史講座 募集

◎ 歴史講座I 『尾花沢市史を読む』2021

昨年度に引き続き、平成17年10月15日に発行された『尾花沢市史』上巻の続きを解説します。

- 期日：5月20日(木) 1. 中世の展開と尾花沢
6月3日(木) 2. 古代中世の宗教文化
7月15日(木) 3. 幕藩制の展開と尾花沢
8月19日(木) 4. 延沢銀山の繁栄と衰退
9月16日(木) 5. 近世農村の展開と農民の生活

- ◆ 講 師 梅津 保一 先生
- ◆ 会 場 悠美館ハイビジョンホール
- ◆ 時 間 10:00~11:30



公民館の職員紹介

令和3年度の人事異動に伴い尾花沢地区公民館の職員体制が次のように変わりました。どうぞよろしくお願い致します。

- 館 長 斎藤 晃(4年目)
副館長 渡辺美由紀(市民税務課より)
事務員 井上 幸子(中央公民館より)
＜転出＞
副館長 鈴木 真紀(常盤地区公民館へ)
事務員 星川 初子(定住応援課へ)

三年間にわたり、地区のみなさんには大変お世話になりました。感謝の気持ちでいっぱいです。(鈴木)
一年間の短い間でしたがお世話になりました。(星川)

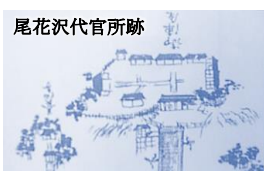
尾花沢の歴史『尾花沢代官』⑪

尾花沢代官所跡



尾花沢小学校 (尾花沢代官所跡)

【尾花沢代官の変遷について解説します】



⑫ 田口五郎左衛門喜行代官 文化13年(1815)11月27日~文政10年(1827)2月27日。
宮崎出張陣屋は、追々郡中減高になり、明陣屋同様にて1人詰となり。文政元年寒河江附東根領が増地になり、同2年東根村ならびに郡中村々ともに御役所相立てたく願ひ出て、東根出張陣屋をたて、1人詰合、諸事いづれも尾花沢陣屋の差図にてとりはからい、差定りの用向一通りのみとりはからう。公事出入、そのほか年貢令等等まで尾花沢役所にて御差立て遊ばされ、東根出張陣屋をたてた始末、当郡中にある。その後宮崎と東根は間もなく、2ヶ所の出張陣屋は万事不益不便、御代官田口様の御理解で、宮崎附郡中へ仰せ付けられ、宮崎陣屋が明屋になり、残らず東根附となる。
文政10年(1827)2月27日、田口代官は転任したが、翌11年初夏、東根付名主横尾正作が首唱して東根陣屋(旧東根城)近くの愛宕神社境内に功德碑を建てた。功德碑は、現在、東根小学校グラウンドの南端に移されている。
天保3年(1832)8月8日、代官より同8年(1837)12月9日御留守居番次席勤中700俵高となる。御勝手御操合御用を勤める。同10年(1839)4月8日長崎奉行、同10年4月7日御留守居番次席御勘定吟味より300俵高御加増なる。同12年(1841)4月15日御勘定奉行、同12年4月15日長崎奉行より御勝手方、500石高御加増なる。同年5月14日堀大和守宅において長崎在勤中如何の趣も相聞え、その上家事不取締につき、御役を召放され、小普請入り差控、御加増の内200石召し上げられた。伴五郎左衛門常々身持よろしからず不埒の儀これあり部屋住御切米300俵召し上げられ、慎みあるべき旨おせ付けられた。
⑬ 平岡彦兵衛良休代官 文政10年(1827)2月27日~同11年(1828)8月9日。
平岡代官は、丹後国組濱(久美浜)より赴任。

《文責 梅津保一》